

〈株式についてのご案内〉

K ROSAKI HARIMA

証券コード:5352

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
剰余金の 配当の基準日	○期末配当実施の場合……3月31日 ○中間配当実施の場合……9月30日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により当社ホームページ(http://www.krosaki.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京(第一部)・福岡
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(お問合せ先)	(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-176-417 受付時間/平日 9:00~17:00 インターネットホームページURL http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、
日本証券代行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しています。

(電話照会先) ☎0120-707-843 (受付時間/平日9:00~17:00)

>> ホームページのご案内



●黒崎播磨ホームページ
会社情報は当社のホーム
ページからご覧いただけます。

黒崎播磨ホームページアドレス
<http://www.krosaki.co.jp/>



●IR情報サイト
IR情報は当社ホームページ内
「株主・投資家情報」を
ご覧ください。

ホームページ ▶株主・投資家情報

黒崎播磨株式会社 TEL.093-622-7224
〒806-8586 北九州市八幡西区東浜町1番1号 FAX.093-622-7200



このパンフレットを
印刷・製本する際の
電力(200kWh)は自
然エネルギーでまか
なわれています。



このパンフ
レットは植
物油インキ
を使用し
ています。

株主のみなさまへ

第121期 第2四半期のご報告

〈平成23年4月1日から平成23年9月30日まで〉

黒崎播磨株式会社

株主のみなさまへ、
第121期第2四半期のご報告を申し上げます。

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。当社グループの第121期第2四半期の概況と取り組みについてご報告申し上げます。

当社は、本年5月にインド最大手の耐火物メーカーTATA REFRACTORIES LIMITEDを子会社化いたしました。同社は、TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED(以下「TRL Krosaki」)に商号を変更し、当社グループの一員として新たな一步を踏み出しました。トピックスでもご紹介しているとおり、インド国内で拡大する耐火物需要を確実に捕捉するとともに、欧州、東南アジア等海外市場での拡販を見据えて、TRL Krosakiでの設備投資を同社子会社化後早期に決定し、インドでの製造・販売体制の強化を図っています。

今後、TRL Krosakiとの連携を深め、当社グループの更なる成長、発展のための取り組みを進めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後更なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 濱本康男



浜本社長とTRL Krosaki A.K.Chattopadhyay社長(6月来日時)

業績の概況

売上高	490.2億円
営業利益	16.6億円
経常利益	11.2億円
四半期純利益	13.7億円

売上高

当期においては、後半において東日本大震災の影響からの持ち直しの動きが見られました。しかし、前半において国内の生産活動が落ち込み、鉄鋼需要が減少した影響で、当社グループの主要得意先である鉄鋼業界の国内粗鋼生産量は、前年同期に比べ3.8%減の5,331万トンとなりました。

このような状況下、当社は、本年5月31日、TRL Krosakiの株式を取得し、子会社としました。同社の連結子会社化により、当期の売上高は、前年同期に比べ4.7%増収の490億26百万円となりました。

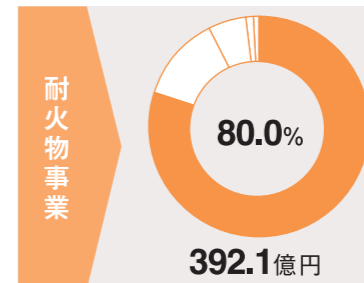
損益

原材料価格の上昇によるコスト増があり、当期の営業利益は、前年同期に比べ48.9%減益の16億65百万円、経常利益は、前年同期に比べ62.8%減益の11億29百万円となりました。営業利益、経常利益の減少があったものの、特別利益として事業譲渡益の計上があり、四半期純利益は、前年同期に比べ30.0%減益の13億70百万円となりました。

セグメントの業績

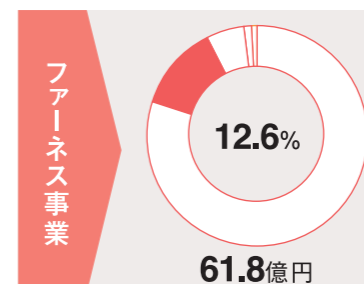
売上高構成比

当第2四半期の業績概要



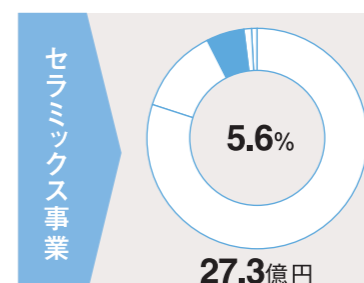
インド耐火物メーカーの連結子会社化、原材料価格の上昇によるコスト増

TRL Krosakiの連結子会社化により、売上高は392億19百万円になりました。また、原材料価格の上昇によるコスト増により、セグメント利益は13億60百万円となりました。



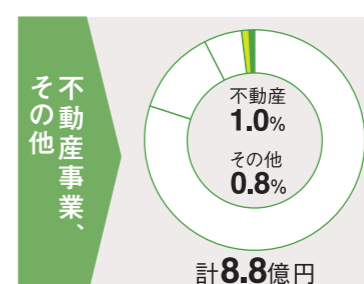
前年同期の大型工事事案件による売上計上の反動

前年同期に大型工事事案件の売上計上があったことからの反動から、売上高は61億84百万円、セグメント利益は97百万円となりました。



建材事業を譲渡したことによる影響

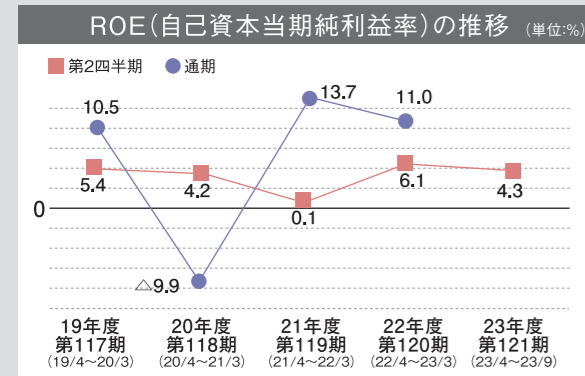
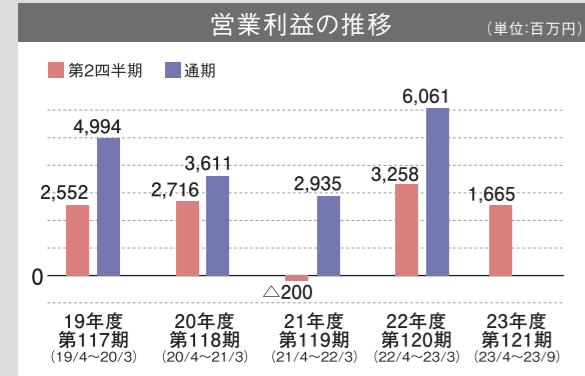
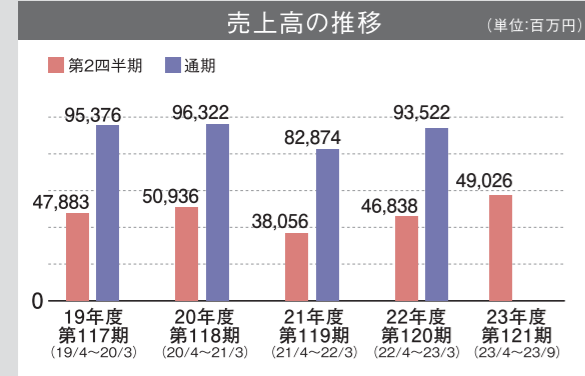
住宅用外壁材の製造販売に係る事業(建材事業)を譲渡したことによる影響で、売上高は27億33百万円、建材事業を除いたセラミックス事業においては増収となり、セグメント利益は1億51百万円となりました。



不動産事業の売上高は4億91百万円、セグメント利益は1億47百万円となりました。また、その他の事業(製鉄所向け石灰の製造販売)の売上高は、3億97百万円、セグメント損失は7百万円となりました。

四半期連結財務諸表(要約)

連結決算ハイライト



四半期連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前第2四半期末 (平成22年9月30日)	当第2四半期末 (平成23年9月30日)	前期末 (平成23年3月31日)
資産の部			
流動資産	42,290	47,026	50,283
① 固定資産	40,120	47,342	38,501
有形固定資産	28,261	28,988	26,815
無形固定資産	659	8,071	802
投資その他の資産	11,199	10,281	10,883
繰延資産	38	28	33
資産合計	82,449	94,397	88,818
負債の部			
① 流動負債	21,269	32,834	26,943
固定負債	28,269	27,210	27,682
負債合計	49,539	60,045	54,626
純資産の部			
株主資本	31,701	34,091	33,323
その他の包括利益累計額	143	△2,751	△264
少数株主持分	1,065	3,011	1,132
純資産合計	32,910	34,351	34,191
負債純資産合計	82,449	94,397	88,818

(金額は単位未満を切り捨てています。)

四半期連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
① 売上高	46,838	49,026	93,522
② 売上原価	37,417	40,563	74,886
② 売上総利益	9,421	8,462	18,636
販売費及び一般管理費	6,163	6,797	12,575
営業利益	3,258	1,665	6,061
営業外収益	249	334	546
営業外費用	467	870	754
経常利益	3,040	1,129	5,853
③ 特別利益	265	1,100	553
特別損失	265	25	947
税金等調整前四半期 (当期)純利益	3,041	2,204	5,459
法人税等合計	992	742	1,723
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	2,048	1,462	3,736
少数株主利益	90	91	153
四半期(当期)純利益	1,958	1,370	3,582

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	前第2四半期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	当第2四半期 (平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで)	前期 (平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,994	1,417	9,187
投資活動による キャッシュ・フロー	610	△10,090	△359
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,208	2,181	△1,722
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△76	△117	△181
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	320	△6,608	6,923
現金及び現金同等物の 期首残高	3,258	10,355	3,258
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	124	-	124
連結子会社の合併による 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	-	-	48
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	3,703	3,746	10,355

(金額は単位未満を切り捨てています。)

第121期第2四半期連結財務諸表のポイントと解説

ポイント ①

TRL Krosakiを連結子会社化したことにより、固定資産、流動負債、売上高が増加しました。

ポイント ②

原材料価格が上昇したことにより、売上原価が増加し、売上総利益が減少しました。

ポイント ③

建材事業(住宅用外壁材の製造・販売)を積水ハウス株式会社に譲渡したことにより、事業譲渡益を計上しました。

TOPICS

TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITEDとの連携について

本年5月に子会社化したTRL Krosakiとの連携強化策として、同社における以下の設備投資を決定しました。

これは、グレードの高い耐火物製品の技術を当社から同社に導入し、インド、欧州、東南アジア等において拡販を図るべく、設備投資を実施することとしたものです。



TRL Krosaki ベルバハール工場 正門

① マッド生産プラントの建設

本年7月、TRL Krosakiの主力工場であるベルバハール工場(インド オリッサ州)内に、マッドの生産プラントを建設することを決定いたしました。

- 投資額:約200百万インドルピー
- 操業開始:2012年9月(予定)



TRL Krosaki ベルバハール工場全景

② 溶鋼流量制御用耐火物製造プラントの能力増強

マッド生産プラント建設に引き続き、本年9月、SNプレート等溶鋼流量制御用耐火物の製造プラントの能力増強を決定いたしました。

- 投資額:約700百万インドルピー
- 操業開始:2013年9月(予定)

言葉の解説

【マッド】高炉の出銑口の閉塞用に使用する粘土状の耐火物

【溶鋼流量制御用耐火物】取鍋・連続鋳造設備において溶鋼の流量をコントロールするために用いる耐火物

■ 会社概要及び株式の状況 (平成23年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	黒崎播磨株式会社
本社所在地	北九州市八幡西区東浜町1番1号
設立	大正7年10月14日
創業	大正8年6月1日
資本金	5,537,960,000円

■ 株式の状況

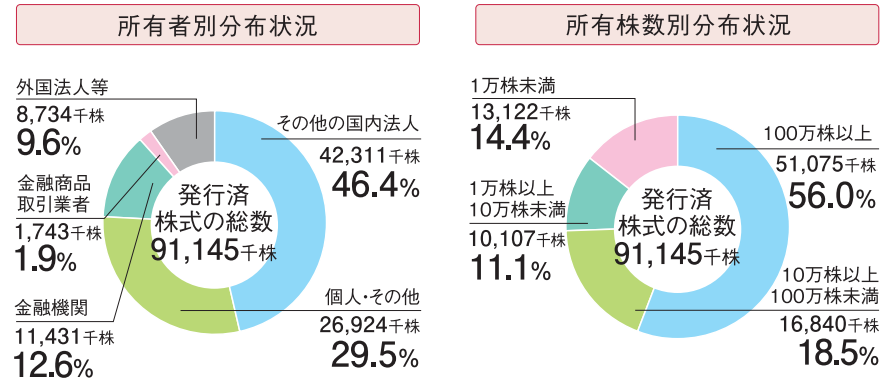
発行可能株式総数	350,000,000株
発行済株式の総数	91,145,280株
株主数	9,388人

■ 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
新日本製鐵株式会社	39,080	42.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,167	2.4
株式会社福岡銀行	1,859	2.0
CACEIS BANK LUXEMBOURG-CLIENT ACCOUNT	1,249	1.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	955	1.0
CBHK-KOREA SECURITIES DEPOSITORY	910	1.0
日本生命保険相互会社	898	1.0
東邦瓦斯株式会社	708	0.8
株式会社安川電機	700	0.8
財団法人日本製鐵八幡共済組合	660	0.7

*当社は自己株式6,720千株を保有していますが、上記大株主から除外しています。

■ 株式の分布状況



■ 役員

取締役及び監査役

取締役社長*	浜本 康男
取締役副社長*	多喜田 一郎
取締役	上田裕二郎
取締役	常岡 聡
取締役	黒田浩太郎
取締役	石丸 誠
取締役	田中 靖人
常勤監査役	丸田 恵一
常勤監査役	原田 力
監査役	赤木 誠
監査役	宇佐見 昇

(注) ※印は代表取締役です。

執行役員

専務執行役員	上田裕二郎
常務執行役員	常岡 聡
常務執行役員	黒田浩太郎
常務執行役員	石丸 誠
常務執行役員	田中 靖人
常務執行役員	吉村 正
常務執行役員	高田 秀三
執行役員	桂 裕氏
執行役員	中込 倫路
執行役員	小 渕 政和
執行役員	坂 根 淳一
執行役員	加 山 恒夫
執行役員	小 田 原 博
執行役員	川 邊 秀明
執行役員	奥 村 裕彦
執行役員	松 下 謹二